

会 議 録 (概要)

会議の名称	令和元年度 第3回 佐渡市地域公共交通活性化協議会
開催日時	令和2年2月26日(水) 10時00分開会 11時00分閉会
場所	両津地区公民館 3階 会議室
議題	(1) 報告 ①令和元年度 事業中間報告及び収支決算見込について (2) 協議 ①令和2年度 事業計画(案)及び収支予算(案)について ②新系統運行に伴う路線バス運賃の設定について(案)
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	公開
出席者	(委員) ・佐渡市 副市長 伊藤光 ・新潟交通佐渡株式会社 代表取締役専務 村山優樹 (代理:常務取締役 島田久利) ・佐渡汽船株式会社 本社統括部長 野田悟 ・新潟交通佐渡労働組合 執行委員長 金子秀道 ・北陸信越運輸局新潟運輸支局 首席運輸企画専門官 渡邊毅士 (代理:運輸企画専門官 塩原隆太郎) ・新潟県佐渡地域振興局 地域整備部長 松川真 (代理:計画調整課長 服部忍) ・佐渡警察署 署長 西野剛 (代理:交通課長 若林充能) ・佐渡市民生委員児童委員協議会 委員 笹本芳廣 ・佐渡市社会福祉協議会 常務理事 塚本寿一 ・佐渡市老人クラブ連合会 顧問 計良益夫 ・佐渡市女性団体連絡協議会 会長 山形ひろ子 ・一般社団法人佐渡観光交流機構 常務理事 加藤透 (事務局) ・佐渡市交通政策課 課長 高津孔 ・佐渡市交通政策課 課長補佐 計良好昭 ・佐渡市交通政策課交通対策係 主任 木下幸一 (オブザーバー) ・佐渡市高齢福祉課 課長 岩崎洋昭 ・佐渡市高齢福祉課 地域包括ケア推進室 地域包括ケア推進係 高野康栄 ・佐渡市観光振興課 課長 祝雅之

	<ul style="list-style-type: none"> ・佐渡市建設課 課長 清水正人 ・佐渡市教育委員会学校教育課 学事係 主任 石原進一 (出席者数) 委員 12 名、事務局 3 名、オブザーバー 5 名
会議資料	資料No. 1 令和元年度事業中間報告及び収支決算見込について 資料No. 2 令和 2 年度事業計画 (案) 及び収支予算 (案) について 資料No. 3 新系統運行に伴う路線バス運賃の設定について (案) について
傍聴人の数	0 名
備考	報道機関 2 社

会議の概要 (発言の要旨)	
発言者	議題・発言・結果等
伊藤会長	<< 10 : 00 開会 >> 開会挨拶 今回の協議会では、今年度の事業の中間報告と決算見込みを報告させていただき、次年度の事業計画案、収支予算案、新系統運行に伴う路線バス運賃の設定について審議いただきたいと思います。
事務局長 高津	新委員紹介 ・佐渡市民生委員児童委員協議会 民生委員児童委員 笹本芳廣 様 ・佐渡市女性団体連絡協議会 会長 山形ひろ子 様 以上 2 名 (会議の成立について) 佐渡市地域公共交通活性化協議会設置要綱第 5 条第 2 項により、協議会の会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができないとなっている。当協議会の委員は 15 名、本日の出席委員は 12 名であり、会議が成立することを報告。
事務局 計良	議事 (1) 報告 ①令和元年度 事業中間報告及び収支決算見込について 資料No. 1 に基づき説明
伊藤会長	相乗りタクシーの法改正について、今後の方向性など新潟運輸支局様より情報があればお願いしたい。
渡邊委員 (代理：塩原)	配布資料により説明 (質疑なし)

<p>事務局 計良</p>	<p>(2) 協議</p> <p>①令和2年度 事業計画(案)及び収支予算(案)について 資料No.2に基づき説明</p>
<p>松川委員 (代理:服部)</p>	<p>学生ワイドフリー定期券の予算が240万となっているが、今年度実績は40万となっている。どの程度の人数を想定しているのか。</p>
<p>事務局 木下</p>	<p>通常の学生定期券からワイドフリーに切り替えた差額を補填する形で予算計上したが、本線に限っての話になるが月20万程度の減収を見込み、20万×12ヶ月分とした。今年度は利用者、販売額ともに想定を上回る数字が出ており、今のところ40万程度の補填で足りると見込まれる。</p>
<p>渡邊委員 (代理:塩原)</p>	<p>バスの乗り方教室について、既に実施しているかもしれないが、バスを降りてからの横断歩道を渡るといったところも重要なので、乗り方だけでなく降り方についても教室で実施していただきたい。</p>
<p>事務局 木下</p>	<p>乗り方に加え、降りた際の横断歩道の渡り方や運転手から死角になる部分、対向車、追い抜き等も考慮して、新潟交通佐渡様より説明いただいている。</p> <p>・・・令和2年度 事業計画(案)及び収支予算(案)について 承認・・・</p>
<p>事務局 計良</p>	<p>②新系統運行に伴う路線バス運賃の設定について(案) 資料No.3に基づき説明</p>
<p>西野委員 (代理:若林)</p>	<p>バス停の名称変更について、市民にも分かりやすくなり、ホームページの修正も早々に対応可能であるため、今回の変更については特に支障はない。</p> <p>(質疑なし)</p> <p>・・・②新系統運行に伴う路線バス運賃の設定について(案) 承認・・・</p>

<p>笹本委員</p>	<p>その他 横宿線について、この路線は支援学校の生徒も多く利用していると思うが、学校の開始時間に合わせるよう打合せしているか。時間が合わなくて、本線沿いの方が両津経由で新穂へ通っていると聞いた。</p>
<p>新潟交通佐渡(株) 富井</p>	<p>横宿線は佐渡総合高校への通学が目的で設定された路線である。総合高校を主体に合わせた設定になっており、支援学校との調整は行っていない。今後調整可能であれば検討していきたい。</p>
<p>計良委員</p>	<p>身体能力が衰えてきている方が多いが、バスの乗り降りなど様々な配慮をいただき感謝申し上げます。スクールバスについて、用事を足す時間設定の問題で、タクシー等との関係もあるかと思うが利用させてもらえるとありがたい。また、特に南部地域は過疎化、高齢化が進んでおり、免許返納したのでは生活ができないため返納が進まない。スクールバスの利用についてご検討いただけるとありがたい。</p>
<p>村山委員 (代理：島田)</p>	<p>引き続きドライバーの安全運行に努めていく。スクールバスについては、朝の時間帯が一番厳しく、限られた人員、車両でどうやりくりするか、市との協議も必要だが、皆様が使いやすいダイヤ、路線を考えていきたい。南部の方では来年度社会実験も計画されており、その結果も踏まえてより良い交通網を形成していきたい。</p>
<p>事務局 計良</p>	<p>スクールバスの利用については、教育委員会や学校とも協議しながら、島内の限られた交通資源を有効に使う形での生活交通の確保に努めていきます。</p>
<p>加藤委員</p>	<p>タクシー配車アプリについて、観光にも非常に有効だと思われるのが、今後この協議会で配車について検討があるのか。</p>
<p>事務局長 高津</p>	<p>タクシー業者に配車アプリの導入について相談したことがあったが、まだ進んでいない状況である。制度改正が行われ今後国等の補助事業が出てくると思うので、状況を見極めながら進めていきたい。</p>
<p>金子委員</p>	<p>降りた後のお客様の安全性について、乗務員に教育を行っている。バスの乗り方教室以前から降りたお客様への配慮はマニュアルの中でしっかり教育している。 大型車両を運転する立場から、降りる時に条件の悪い場所、通常走行している段階で道路の草、木、枝の状況等まだ不備があるので</p>

<p>松川委員 (代理：服部)</p>	<p>はないかと思われる。島外から来る同業者からも同様の意見がある。安全にも繋がるため、道路の管理をお願いしたい。</p> <p>道路上の木が民地か官地かによって対応が変わる。民地の場合は所有者にお願いして切ってもらわなければならないが、そこにお住まいでない方もいるため、簡単には進まないことをご理解いただきたい。草刈りについてはたくさん意見をいただいている。県の予算的に十分な除草ができていないため、佐渡市にも協力をお願いして対応している。交通に支障がある所の除草はしっかりやっているが、見た目、美化の点で意見はいただいている。改善に努めていきたい。</p>
<p>市建設課長 清水</p>	<p>県道、国道に係わらず、予算を確保して除草等を行っている。市道は生活路線ということもあり最大限取り組んでいるが、バスの通行に支障がある場合はご相談いただき個別に対応していきたい。</p> <p>《11：00 閉会》</p>